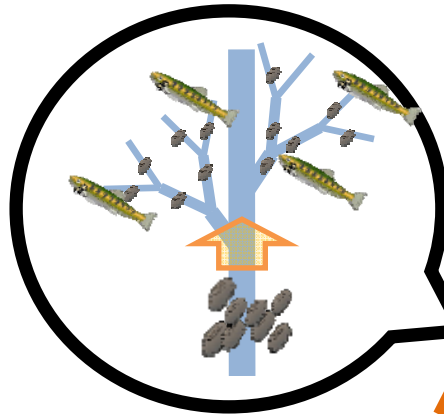


# カワシンジュガイの生活史（仮説）

カワシンジュガイ (*Margaritifera laevis*)

- 水のきれいな流水環境に生息
- 長寿命...最長79年
- ヤマメの鰓で幼生が育つ
- 絶滅危惧 類



ヤマメから脱落  
(夏期)

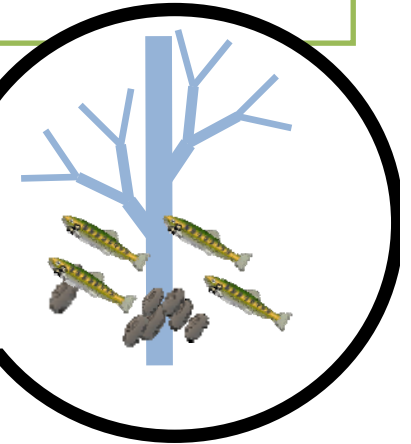
上流

稚貝のみの  
集団

幼生はヤマメに  
上流へはこぼれる

稚貝は増水時の水流で下流へ  
流される

ヤマメの鰓  
に幼生がつく  
(初夏)



増水時に体の  
流出

下流


貝礁

成熟個体が密集:繁殖  
(受精成功)の場

稚貝をトラップし流出を  
抑える

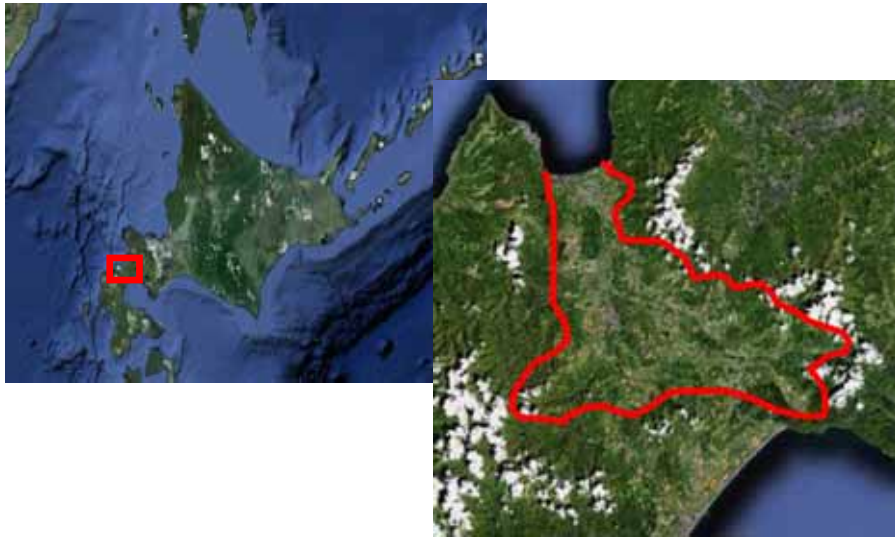
 :カワシンジュガイ

 :ヤマメ

 :グロキジウム幼生

# カワシンジュガイと朱太川

北海道南西部、渡島半島北部、朱太川水系



- 黒松内低地帯 (緩流)
- 日本海に注ぐ
- 源流 ~ 河口まで約40 km (本川)
- 本川には魚類の溯上を妨げるような河川横断構造物がない

朱太川には高密度の  
貝礁が何ヶ所かにも  
見られ繁殖も継続

おそらく唯一の  
日本一健全な個体群  
を育む朱太川

# 朱太川のカワシンジュガイの現況

